

鳥屋学園だより

鳥屋学園

令和8年度



夏休み特別号 7.17

〈鳥屋学園の教育目標〉

【自律・見識・貢献】

確かな知恵と知的探究心を基盤として、自ら学び主体的に考える力と
たくましく生きる力を身につけた子どもを育成する。



“**う・き・わ**”と**と****お****か****し**で夏休みを楽しもう！！

校長 内藤千春

学園生会から発表された今年の夏休みの目標は、**う・き・わ**です。学園生の最高議決機関である評議会で、満場一致で決まりました。1年生～9年生までの学園生が、夏休みを通して、達成できたら、きっとステキな思い出ができることでしょう。さらに、**と****お****か****し**を追加して目標を具体的にすることで、自信をつけ、2学期を迎えてもらいたいです。その内容は…

おすすめ 追加ポイント

ともだちと

おてつだい

かぞくと

しぜんと (夏休みだからできることを)

学園生会 夏休みの目標

うんどうと勉強をして

き持ちのいい日々を過ごして

わくわくチャレンジ



①友達、家族と運動や勉強(宿題)と一緒に挑戦してほしい！

②夏休みを通して、お手伝いに挑戦してほしい！！

③夏休みだからできることに挑戦してほしい！！！！

山・川・海・お祭り・キャンプ・旅行・動物…

夏休みの思い出 今昔編

私の夏休みの思い出は、“昆虫採集”。せみ・トンボ・チョウチョ・あり・カブトムシ・クワガタ…小学生の頃の私は、連結できる網をもって、目を皿のようにして追っかけていました。その昆虫採取の面白さを教えてもらったのは、師匠となる“父”。上手だった。オニヤンマをサクッと、高いところにいるせみをサッと捕まえてしまう父。昆虫の名前も生態もよく知っていて、尊敬していました。東京育ちの私ですが、実家の近くの大きな神社とこんもりした森みたいな公園がわたしの遊び場所でした。夏休みの自由研究は、せみの標本を作ったりオニヤンマのきれいさに感動しスケッチ画を描いたり、夢中だった。そうそう、朝5時にカブトムシ、クワガタ採取に友達と約束をしてでかけ、蜜がでているところにいたカブトムシの雌を捕まえたと思い大喜びして持ち帰り、自慢気に父に見せたところなんと“太ったゴキブリ”でした。「自然界では蜜も食べるよ」と慰めてもらったのも思い出です。

時は流れ、母となった私は、子どもたちと昆虫採集が夏の思い出。愛川公園、道志川、串川、そして、家の裏山のクヌギの木には、バナナをしかけたり、夜中、外灯に集まってくるコクワガタを狙って夜ドライブしたり子どもたちとの夏休みの思い出。しかし、師匠の父がいることもあり、「せみをとるなら都会」が子供たちの導きだした答え。確かに、都会の公園の木は低く、コンクリートで覆われていない公園内の敷地にはせみが這い上がった穴だらけ。せみの生息する密集地が都会の公園です。一本の木に、うじゃうじゃとせみがとまっています。「確かに！」と納得したことも夏の思い出です。

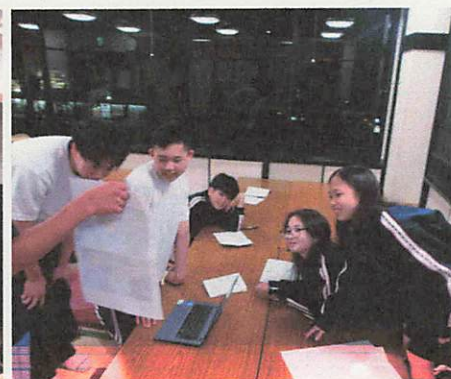
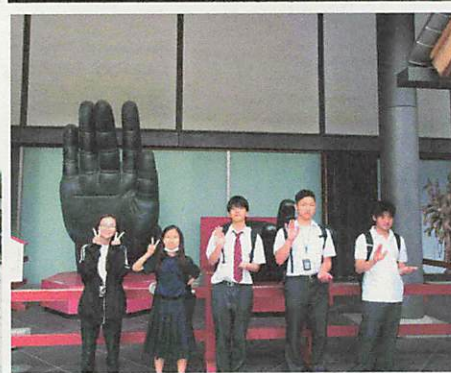
振り返ると、子どもと過ごす夏休みは数年間だけ。中学、高校と部活に明け暮れた私。子どもたちも同じように学校と友達と過ごす夏休みとなっていました。今のうちです。子どもと一緒に過ごす時間のある夏休みを保護者の方も**う・き・わ**で楽しんでください。

ミニトピック①

9年修学旅行 「鹿も驚く千年の都の旅～歴史に貢献・文化に学ぼう～」

9年生は6月14日（日）から16日（火）までの3日間、奈良・京都方面への修学旅行に行っていました。1日目は最初の見学地である東大寺の大仏殿に行き、その圧倒的なスケールに歓声が上がりました。続く平等院鳳凰堂では、美しく厳かな佇まいを前に、学園生たちは自分の10円玉をかざしながら興味津々な様子で見入っていました。2日目は公共交通機関を利用した班別自主行動を行いました。計画通りにいかない場面でも、声を掛け合い、状況に応じて臨機応変に対応する姿が見られ、無事にホテルにたどり着いた9年生を見て、大変頼もしく感じました。最終日の3日目はタクシーによるコース巡りを行いました。プロのドライバーさんの案内を受けながら、京都の歴史ある文化財を間近に巡り、教科書だけでは得られない生きた知識をたくさん学ぶことができました。また、宿泊先のホテルでは他校の生徒との交流会が開かれ、緊張しながらも堂々とした態度で、学園生と教員みんなで考えた「鳥屋学園〇×クイズ」を出題。大盛りあがりで幕を終え、学校の垣根を越えた深い絆を結ぶ素晴らしい機会となりました。

修学旅行を終えた18日（木）の総合的な学習の時間には、さっそく振り返りを行いました。事後学習に臨む9年生からは、「修学旅行で得た学びや成長を、これからの鳥屋に還元していこう」という意気込みが感じられました。この3日間で一回りも二回りも大きく成長した9年生。これからの学園生活でのさらなる活躍が本当に楽しみです。保護者の皆様、出発までの準備や温かい送り出しなど、多大なご支援をいただき本当にありがとうございました。（9年担任）



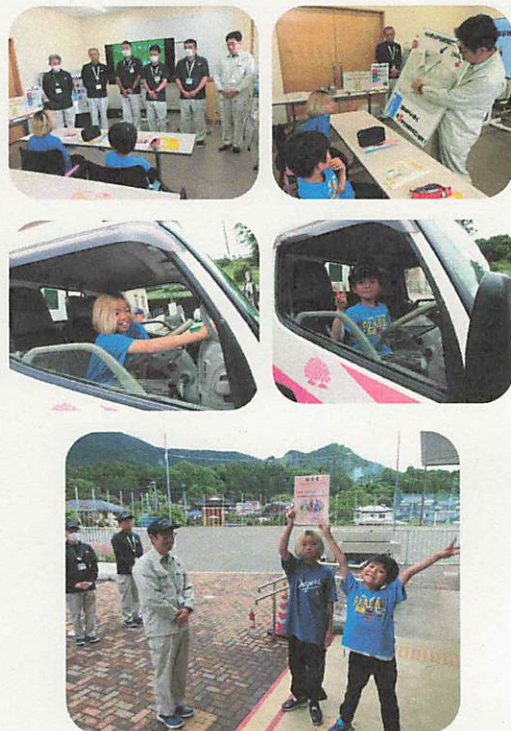
ミニトピック②

4年生 ごみの出前授業～分ければ資源、混ぜればごみ～

6月8日(月)清掃工場の方々にお越しいただき、ごみについての出前授業を行いました。授業では、私たちが普段出しているごみの中に実はたくさんの「資源」が隠れていることを教えていただきました。「正しく分別すれば、ごみではなく宝物になるんだ!」という気付きがあり、子どもたちにとって分別の本当の大切さを学ぶ、とても充実した時間となりました。「分ければ資源、混ぜればごみ」という合言葉も教えていただきました。

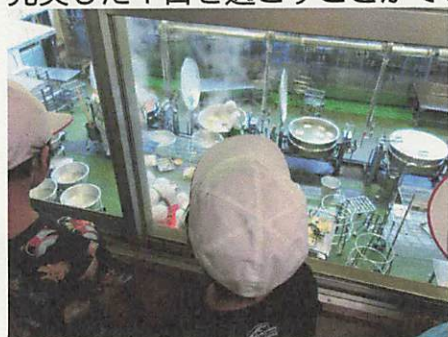
後半のお楽しみは、本物のゴミ収集車を使っでの体験です! 実際に自分でごみを投げ入れたり、なんと運転席に乗せていただいて操縦体験までさせてもらったりと、子どもたちは大興奮!「おっ!」「すごい!」と大きな歓声が上がっていました。本物に乗るという貴重な経験は、子どもたちの心に深く残ったようです。

この日は、ごみの分別の大切さや、働く人の大変さを肌で感じる1日となりました。(4年担任)



相模原マスターになるぞ!～3年生SDGsスタディツアー～

6月12日(金)のコースは①津久井給食センター②市役所③JAXA相模原④相模川とふれあい科学館でした。3年生のめあては「ちゃんとときいたりみたりやったりして相模原マスターになる」です。給食センターでは調理場をガラス越しに見学し、別室で鍋や調理器具の大きさを体験させていただきました。市役所では議場の傍聴席で、市議会の役割についてお話を伺いました。JAXAではスタンプラリーとはやぶさミッションの体験。最後はお楽しみの相模川。浅瀬で生き物さがしをしました。4年生から依頼された「水温気温の測定」も行い、雨が降る時間帯はすべてバスや施設の中というミラクルも伴い、充実した1日を過ごすことができました。(3年担任)



買い物上手で仲良く楽しい校外学習にしよう!～はくば級～

6月3日(水)に予定していたはくば級の校外学習は、まさかの台風の影響で延期となりました。本来なら子どもたちが楽しみにしていた日でしたが、17日(水)に無事に実施されました。当日は、めあてをしっかりとって出発し、ファミリーマートでの買い物学習からスタートしました。子どもたちは計算をしながら上手におやつを選び、諏訪神社の軒下でおやつを味わいました。さらに、時間が余ったので好きな遊びを楽しみ、最後はイノウエ株式会社で工場見学を行いました。工場内部では様々な機械を見学し、学びの多い日となりました。快晴の中、たくさん歩いて体力を消耗しつつも、みんなで無事に帰ることができました。身近な場所にこれほど素晴らしい体験が詰まっていることを再確認し、鳥屋の魅力を再発見した一日でした。協力していただいた地域の方々、ありがとうございました。(はくば級担任)



ミニトピック③

ギョット ゲット セット 鎌倉の魅力を一つにまとめよう！！～8年校外学習～

合言葉はGGS！

6月23日(火)、曇り空の中にも晴れ間が見え、心地よい風の吹くベストな天候の中、8年生は鎌倉校外学習へ行ってきました。鎌倉校外学習へ向けて、事前に自分たちで考えた行程や見学内容など日々準備してきたことをもとに、仲間と相談しながら主体的に行動する姿が見られました。時間への意識や公共の場でのマナーなど、ルールを守る大切さや責任をもって行動することを学ぶことができました。積み重ねてきたことの成果を十分に発揮し、大変充実した校外学習となったのではないのでしょうか。鎌倉校外学習のスローガンの通り、8年生みんなでギョット協力をして、鎌倉校外学習に学びをゲットすることができました。そして、今後は、その学びを一つのセットにしていこうと思います。今後の職場体験学習や修学旅行に繋げていきます！保護者の皆様、鎌倉校外学習へ向けた準備等、ご理解とご協力ありがとうございました。(8年担任)



キャリア学習会 ～7・8・9年生向け～

7月2日(木)の5, 6校時にキャリア学習会を実施しました。県立橋本高等学校、県立相原高等学校の先生方からは、それぞれの学校の特徴を説明していただくとともに、今後の進路決定に向けたヒントをたくさんいただきました。また、生命保険会社にご勤務されている方には「私のキャリア」として、これまでの経歴や現在の仕事、また、その仕事を選んだ理由などをお話いただきました。自分は何のため、誰のために仕事をするのかを考えて仕事を選ぶことを大切にしたい、というお話がありました。学園生の感想には次のようなものがありました。

- ・自分の道を決めるうえで、自分の考え、選択は大切にしたいと思ったし、自分がどうしたいのか、よく考えながらその考え、思いにあった進路を決めたいと思いました。
- ・選べる高校はたくさんあるし、それぞれの高校には強みがあっていいところがあるんだと思いました。

今回のキャリア学習会では、多くの学園生が鳥屋学園卒業後の進路選択に向けて、とても良い機会となった、という感想を書いてくれました。自分の進路は自分で決めていきますが、そのためにはたくさんの情報を得ることが必要です。今回のキャリア学習会をきっかけに、高等学校の説明会や学校祭に参加したり、様々な職に興味を持って調べてみたり、これまでより少し自分の進路に向けて進んでいてもらいたいと思います。



当日は、大変ご多用のところ保護者の皆様にもご参加いただき、ありがとうございました。

(3ステージリーダー)

お知らせ

◎令和8年度 卒業証書授与式は令和9年3月10日(水)となりました。9年生の保護者の皆様、ご予定をお願いいたします。なお、日程等の詳細につきましては、改めて1月にお知らせいたします。

感謝

保護者・地域の皆様の温かいご支援のおかげで、1学期の教育活動を無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。夏休み中も温かい見守りをよろしくお願いいたします。